

令和元年度「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業

第5回「発酵からつながる滋賀」研究会 次第

日時 令和2年2月10日（月）10:00～12:00

会場 ピアザ淡海 305 会議室（〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20）

目的	● これまでの研究会委員・オブザーバーに加えて、発酵産業事業者等に参加を促し、次年度以降のプロジェクトについて検討するもの。
アウトプット	● 2020年度に公募予定のプロジェクトに対する具体的な提案

1. 開会

2. 資料説明（10分）

- ・研究会の概要及びこれまでの取組経緯の紹介
- ・中間報告（ビジョン）案の紹介
- ・令和2年度の枠組み（案）の紹介及びプロジェクトリストの説明

3. 意見交換（ワークショップ形式）（100分：25分×3ラウンド＋発表）

【ラウンド1】参加者の自己紹介／ビジョン方向性と自社事業の違いはなにか？

【ラウンド2】取り組みたい・取り組んで欲しい発酵産業プロジェクトはなにか？

【ラウンド3】提案いただいたプロジェクトを前に進めるためには？

【発表】ラウンド1～3を通じて話し合った内容を発表する

4. その他（5分）

- （1）第6回研究会のご案内
- （2）その他

5. 閉会

【資料】

次第

資料1 委員名簿（参加者名簿）

資料2 「発酵からつながる滋賀」研究会の概要

資料3 中間報告（要旨）

※滋賀県では会議の際のペットボトル飲料の配布を控えています。マイボトルをご持参ください。

～意見交換（ワークショップ形式）の進め方（案）～

テーブルをシマ型で配置します。1シマに4～6名程度が座り、ワークショップ形式で意見交換を進めます。

ラウンド1	シマ毎に自己紹介を実施。また、参加者が取り組む事業等について、ビジョン（コンセプト、ターゲット、戦略等）の視点から「既に取り組んでいること」「方向性が異なることや課題」について話し合う。
ラウンド2	ラウンド1で説明した、参加者が取り組む事業等を基本として、ビジョンに沿って取り組みたい／取り組んで欲しいプロジェクトを話し合う。
ラウンド3	各シマにプロジェクトシートを配布し、プロジェクトを1つ選び、プロジェクトのプレイヤーや目的、ターゲット、具体的な取組内容を取りまとめる。